

2021年度事業報告

(2021年4月1日から2022年3月31日)

当財団の2021年度の事業は、コロナ禍の影響による収益の減少もなく、昨年度と同等規模の奨学金給付事業が実施できました。

1. 事業

(奨学金給付事業)

学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な兵庫県出身又は兵庫県内の学校に在学中の高校生、大学生及び大学院生に対して、奨学金を給付する。

【高校生】

- ・高校生は、2021年4月上旬に10校の兵庫県立高等学校に奨学生募集要項を郵送し、第1学年を対象として奨学生を募集しました。
- ・9校より18名の推薦があり、選考の結果、第1学年18名の奨学生を決定しました。なお、15名中3名については学業成績優秀なものの保護者の収入が多いことから奨学金給付を1年間に限定した奨学生として採用しました。
- ・前年度第1学年15名、第2学年14名については各学校長より、転校、休学、退学及び著しい成績の降下等もなく其々第2学年、第3学年に進級する旨報告がありました。ただ、残念なことに今年度採用の奨学生1名が死亡したとの連絡があり、昨年12月末で給付を中止しています。
- ・高校生は、合計47名に一人当たり月額15千円の奨学金を給付し、給付額は8,415千円となりました。

【大学生、大学院生】

- ・大学生、大学院生は、2021年4月上旬に3校の国公立大学／教授に募集案内を送付しました。
- ・3大学より14名の推薦があり、選考の結果、保護者が高収入であることを理由に1名不採用とし、大学生第4学年5名、大学院生第1学年4名、2学年4名の奨学生を決定しました。
- ・大学生、大学院生は、大学院第2学年に進級した4名と合わせて計17名に一人当たり月額30千円の奨学金を給付し、給付額は6,120千円となりました。

【奨学金給付の累計】

2021年度の奨学生高校47名、大学17名、奨学給付金総額14,535千円となった結果、財団設立以来の累計は、以下のようになりました。

延べ奨学生数 : 高校生は757名、大学生・大学院生は296名

給付総額 : 240,920千円※

※過去からの集計に一部不備があり給付総額を修正しています。

(国際交流支援事業)

2020年度より実施を計画していましたが、国際交流支援事業についてはコロナ禍の影響による海外での報告集会の開催が困難と考え中止し、その資金を1年限定の奨学生採用に充当しました。

以上

事業報告書に係る附属明細書

特段記載する事項はありません。

以 上